

## 女性・子どもの防犯対策

夏は、窓を開け放しにしたり、女性が軽装するのに伴い、痴漢や強制わいせつなどの性犯罪に遭遇する危険性が高まります。また、夏休みが始まり、子どもが外に出かける機会が増え、親の目の届かない所での事故が急増します。

スタッフへのお願いです。女性や子どもを犯罪・事故から守るため、業務中の積極的な声かけなど、見守り活動への取り組みを強めてください。

### ①自宅での防犯対策

#### ○エレベーターに乗る

- ・見知らぬ人との相乗りはなるべく避けましょう。

#### ○自宅のドアを開ける

- ・ドアを開ける前に周囲を確認し、不審者がいないか注視しましょう。

#### ○在宅時

- ・来訪者に対しては、インターホンやドアスコープで相手の様子や用件を確認してからドアを開けましょう。
- ・ゴミ出しや幼稚園バスの送迎時など、わずかな時間でも必ず施錠する習慣を身につけましょう

#### ○就寝時

- ・寝る前には必ずドアの鍵（ドアチェーン含む）、窓の鍵などをかけたことを確認しましょう。
- ・2階以上の部屋でも、窓を開け放しにせず、必ず施錠しましょう。

### ②屋外での防犯対策

屋外で、痴漢や強制わいせつなどの被害に遭わないためには、日頃から相手に隙を見せない行動をとることが大切です。

- ・なるべく明るく、人通りがある道を通行しましょう。
- ・後をつけてくる者がいないか、時々振り返って確認しましょう。
- ・歩きスマホや、イヤホンで音楽を聴くなど「ながら歩行」はやめましょう。

### ③子どもの安全対策

子どもには、日ごろから「安全対策」について繰り返し指導しましょう

- ・公園でのひとり遊びはさける。友達と離れてあそばないようにさせる。  
トイレには友達と一緒にいさせる。
- ・日ごろから、知らない人にはついていかない。知っている人でも「家の人に

聞いてから」と言うようにさせる。

- ・車から声をかけられたら、大人の両手を広げた幅以上の距離まで車から離れるようにさせる。
- ・ふだんから子どもと一緒に危険箇所をチェックし、危ない場所には行かせない
- ・連れていかれそうになったら、大声で助けを呼ぶようにさせる。

※「子ども110番の店」の“のぼり旗”を立てましょう。

#### ④ 7月～9月の防犯サンデーの活動テーマ

毎月第3日曜日は、読売防犯デーです。

○読者宅の異変を察知したら、店内で定められた手順に従って緊急連絡しよう。

○「おはようございます」「こんにちは」「暑いですね」「お元気で何よりですね」など、積極的に読者とのコミュニケーションを図ろう。